

多言語に触れる活動を中心にした

「多言語活動・ことばの学習」活動計画案

作成者 秦さやか

(H24 年度に試験的实施したものを一部修正)

1. 単元名:「ことばって何? 色々なことばにふれよう」(高学年向け)

全 10 時間

2. ねらい:

○多様な言語に触れることで言語意識を高める。(言語意識・外国語活動)

○伝え合う力・思考力・想像力・言語感覚を養い、ことばに対する関心を深める。

(国語と関連)

○多様なことば・人・文化を尊重する態度を育てる。(国際理解)

3. 身に付けさせたい力・教材観:

○言語のルールを見つけ出す、論理的思考力

○言語のきまりや特徴をことばで表す、表現力

○ことばに対する興味関心と、コミュニケーション力の素地

多言語・多文化社会において、ことばをめぐる問題が顕在化してきている。そのような中、言語意識やことばの多様性という視点に着目し、将来的にことばの問題を解決できる児童の育成を目指したい。そのため、まずは多様なことばに触れさせ、リズムや音声を感じ、ことばのもつ普遍的な決まりなどに気づかせることで、ことばに対する関心を高める。また、実際に多様な言語を使用してみる中での表現力や、言語のきまりや特徴を見つけ出すことで活用される論理的思考力の育成も目指している。

学習指導要領「外国語活動」では、英語以外の多様な言語に触れることの意味を認めている。多様な言語に出会う面白さを味わいながら、国際理解の視点も踏まえた有意義な外国語活動の在り方を探る。児童の身の回りには、外国につながる児童や保護者、地域住民もいる。その人たちの本来もっていることばにも目を向け、多様な人や文化を尊重しようとする態度が身に付くようにしたい。

4. 活動計画

	目標・内容	指導・教材
言語の多様性への気づき	1. ことばって何だろう？ ・本活動全体のオリエンテーション ・ことばの使用に様々な制限をかけたコミュニケーション活動を通してことばの様々な役割に気づく。	コミュニケーションの色々な方法を体験する（アイコンタクト・表情・ジェスチャー・言語）
	2. ことばを通して見る世界 ・多言語であいさつ活動を通して、世界の言語事情（言語の多様性（音声）や危機言語）に気づく。	世界のあいさつカード
	3. ことばとことばが会合う時 ・色々な外来語の例を通して、ことばのルーツをさぐる。	外来語についての紹介・パワポをもとにする。
	4. 知らないはずのことばがわかる！？ ・複数の言語での「月」のいいかたから、ことばには規則があることに気づく。	多様な言語での月のいいかたカードを並べながら、法則をみつける。（音声&カード）
	5. これまでの活動を振り返って ・言語についての学びや気づきを振り返る ・手話も言語のひとつであることを知る。	・ワークシート
言語の構造の気づき	6. 地図の上で世界旅行 ・後半(7～10回)の活動のために必要な地図学習 ・前半で親しんだ世界のあいさつや文字が使われている国々を地図上で確認し、その国の言語で国名の言い方に触れる。	・世界地図ワークシート ・使用言語でのあいさつ、国名等の音源（7～8カ国）
	7. お天気キャスターになろう (1) 世界の文字を書いてみよう！ ・天気予報図を見て、各都市の天気を表す文字を書き写す活動を通し、文字の多様性を体感する。	・フランスで使われている多言語教材を元に作成。 ・ワークシート
	8. お天気キャスターになろう！ (2) 世界の文字を解読しよう！ ・地図に書かれた文字情報と、各言語の文字リストから天気を読み取り、地図に天気記号を書き入れる。	同上 ・各言語の文字リスト ・天気記号を書き入れる世界地図
	9. お天気キャスターになろう (3) 世界のことばを聞き取ろう！ ・各言語による天気についての簡単な会話文から、天気情報を聞き取る。	同上 ・外国語の会話音声
	10. お天気キャスターになろう (4) 世界のことばのルールを探ろう！ ・会話文から否定形を表す語句を探し、各言語における文構造の規則を発見する。	同上 ・外国語の会話音声

※色々な言語のあいさつ・オノマトペ・手話を、各回の中で少しずつ紹介していく。

5. 本時の展開（第1時～5時を掲載）

第1時「ことばって何だろう」

目標：ことばのイメージを出し合う。多様なコミュニケーション活動を通してことばの様々な役割に気づく。

	活動内容	指導・教材
導入	<p>○指導者の自己紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国によく旅行に行き、色々な国の言葉に興味があること ・この活動の見通しについて <p>○アイスブレイク：「ことば」意識調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ことば」（今回は外国語とする）を使うことが得意・好きかどうかで教室の4つの角に分かれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語で挨拶 ・なぜ得意・不得意と感ずるのか、聞く。
展開	<p>○「ことば」って何だろう？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のイメージする「ことば」を自由に発表する。ワークシートに書きこむ。（イメージマップ的） ・自分がふだん使っていることばを思い返してみる。どんな相手・場面でどんなことばを使っているか。 <p>○色々な伝え方の体験をする（ペア活動）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「のどが渇いているのであなたの持っている水筒の水を飲ませてほしい」ということを次の段階を踏んで相手に伝える。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 目線アイコンタクトだけで伝える 2. 表情だけで伝える 3. ジェスチャーだけで伝える 4. デタラメ語で伝える 5. 言語も含めて伝える ・振り返りをする （どの方法がどのように伝わったのか、日常伝え合う時には、言語以外にどんな方法も使っているのか、外国語でも同じなのだろうか） <p>○今後の活動全体の見通しについて知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ここで「ことば」は、多様なコミュニケーションや表現の手段を含む広い意味で扱う。 ・ことばを使ったコミュニケーションで、印象に残る場面を想起させる：嬉しかったこと、困ったこと、外国の人との関わり、動物と接する時、難しい言葉と出会って抵抗があった等
まとめ	<p>○本時の振り返り・学習感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感想の自由な交流をする。 ・今後どんなことを学んでみたいか、興味を持ったか、意見を出す。 ・ワークシートに感想を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート

第 1 時ワークシート

「ことばって何だろう」 年 組 番 ()

自分がつイメージ

ことば

どんなことば（伝え方を見つけたかな）

学習感想（学んだこと・新たに考えたこと 等）

新たなことを学べた ◎ ○ △

積極的に考えたり、活動したりした ◎ ○ △

第2時「ことばを通して見る世界」1

目標：多言語でのあいさつの言葉に触れる中で、世界の言語の多様性（音声）や危機言語の存在に気づく。

	活動内容	指導・教材
導入	<p>○外国語であいさつ・前時の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ことばとは何かを考えると、言語以外にもあること。学級で多様なイメージが出たこと。 <p>○本時の学習内容の確認をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日はいろいろな言語に目を向けること。 ・知っているあいさつの言葉を挙げる。 	
展開	<p>○同じ言葉を使う仲間を探そう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一枚渡されたカードに書かれた言語を使って、仲間を探す。ペアで座る。仲間がいない子はそのまま立つ。 <p>○どこの地域の言葉か考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界地図に言葉のカードを置いて確認する ・言語のもつ響きからどんな感じがしたか ・お気に入りの響きはどの言語か <p>○仲間がみつからなかった言語は、誰のことばだろう？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先住民の言語や、使われなくなっていく言語があることを知る。 ・危機言語のカードの子はどんな気持ちだったか聞く。 ・言語クイズで考える <ol style="list-style-type: none"> ① 世界の言語の数は（6000） ② 言語の数はこれからどうなるか（半減する） 	<p>・あいさつの言い方（カタカナ）が書かれたカード</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>【英語ノートに出てくる言語 10】中国語・英語・スペイン語・ヒンズー語・ポルトガル語・スワヒリ語・韓国語・ロシア語・フランス語・アラビア語（2枚以上）</p> <p>【アジア言語 4】タイ語・ベトナム語・マレー語・タガログ語（2枚ずつ）</p> <p>【危機言語 3】アイヌ語・ムルット語・琉球語（1枚ずつ）</p> </div> <p>・カードは児童用と掲示用</p> <p>・掲示用の世界地図</p> <p>・言語クイズ（画用紙）</p>
まとめ	<p>○本時の振り返り・学習感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感想の自由な交流をする。 ・今後どんなことを学んでみたいか、興味を持ったか、意見を出す。 ・ワークシートに感想を書く。 	<p>・ワークシート</p>

「色々なことばを使ってみよう」

年 組 番 ()

自分のカードに書かれていたあいさつ：

どの地域のことばか：

発音を聞いてどんな感じがするか：

お気に入りのあいさつ：

自由メモ

学習感想

1. 今日**聞いた言語**の名前を書いてみよう
2. 今日見つけた、**書かれた言語**の名前を書いてみよう
3. 今日習った**単語や文**を書いてみよう
4. 言語について**分かったこと**

新たなことを学べた ◎ ○ △
積極的に考えたり、活動したりした ◎ ○ △

第3時「ことばとことばが出会う時」

目標：色々な外来語の例に触れて、ことばのルーツを探る。

	活動内容	指導・教材
導入	○外国語であいさつの歌 15 が国語程度の言語が入った歌(キラキラ星のメロディ)	・外国語で挨拶 ・歌の歌詞
展開	○パワーポイントを見ながら、外来語クイズを行う。 ①外来語のもとの発音を聞いて、ひらがなで書きとる（4言語×4単語） ② 外来語のルーツを知る（アイヌ語・中国語・フランス語・ポルトガル語） ③ 日本語が他言語の外来語になった例を知る。（音声の事例と、漢字表記の例） ④ 和製英語についての例を知る。 ○感想の交流をする ・外来語や、そのルーツについて気付いたこと・考えたこと ・興味をもったこと	・パワポ提示 ・アイヌについて解説する ・音声：すし・うどんなど ・漢字表記：机器猫＝ドラえもん など
まとめ	○本時の振り返り・学習感想 ・ワークシートに感想を書く。	・ワークシート

「ことばとことばが会おうと…」

年 組 番 ()

音を聞いて、ひらがなで書きとろう。

①	⑤	⑨	⑬
②	⑥	⑩	⑭
③	⑦	⑪	⑮
④	⑧	⑫	⑯
語	語	語	語

自由メモ

学習感想

1. 今日**聞いた言語**の名前を書いてみよう
2. 今日見つけた、**書かれた言語**の名前を書いてみよう
3. 今日習った**単語や文**を書いてみよう
4. 言語について**分かったこと**

新たなことを学べた ◎ ○ △
積極的に考えたり、活動したりした ◎ ○ △

第4時「知らないことばを分析してみよう！」

目標：複数の言語での「12 か月」の言い方から、ことばのルールを見つけ出す。

手話も言語のひとつであることを知る。

	活動内容	指導・教材
導入	<p>○外国語であいさつ＝歌にして歌う</p> <p>15 が国語程度の言語が入った歌(キラキラ星のメロディ)</p> <p>○アイスブレイク：動物の鳴き声を外国語で表すと…？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語で挨拶 歌の歌詞模造紙 ・ビデオ教材 犬・鶏・蛙・猫
展開	<p>○外国語の 12 か月のカードを、きまりを見つけて分類する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに、多言語による 12 か月の言い方のカード（バラバラのもの）を受け取る。 ・きまりを見つけながら、同じ言語がどれか探し、グループにしていく。 ・何語なのか想像する。 ・グループごとに発表する。 <p>○ビデオで音声を聞き、正解を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体で気づいたことを共有する。 ・手話の 12 か月も映像で知る。 <p>○プリントの各言語を見比べて、さらにきまりが見つけられないかどうか調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語に似ているものがある。 ・タイ語の語尾には意味があるのだろうか。 ・東アジアの言葉は語尾に月を表す言葉が付く。 ・アジアは月を表す言葉が付く。 ・フィリピンはアジアなのになぜヨーロッパに近い言葉なのか 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・多言語 12 か月カード ・使用されているのが、韓国語、中国語、ベトナム語、ブラジルポルトガル語、フィリピン語、スペイン語、タイ語であることは告げる。 ・世界地図 ・各言語 12 か月が整理されたプリント ・映像教材 ・ワークシート
まとめ	<p>○本時の振り返り・学習感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感想の自由な交流をする。 ・今後どんなことを学んでみたいか、興味を持ったか、意見を出す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート


	・ワークシートに感想を書く。	
--	----------------	--

第4時ワークシート

「知らないことばを分析してルールを探せ！」

年 組 番 ()

	韓国語	中国語	タイ語	ベトナム語
1月	イルウォル	イーユエ	モッカラーコム	タンモッ
2月	イウォル	アーユエ	クンパーパン	タンハイ
3月	サムウォル	サンユエ	ミーナーコム	タンバー
4月	サーウォル	スーユエ	メーサーヨン	タントウー
5月	オウォル	ウーユエ	プルッサパーコム	タンナム
6月	ユウォル	リョウユエ	ミトゥナーヨン	タンサウ
7月	チウォル	チーユエ	カラッカダーコム	タンバイー
8月	パウオル	バーユエ	スィンハーコム	タンタム
9月	クウォル	ジョウユエ	ガンヤーヨン	タンチン
10月	シビウォル	シーユエ	トゥラーコム	タンムオイ
11月	シビイルウォル	シーイーユエ	プルッサチカーヨン	タンムオイモッ
12月	シビィウォル	シーアーユエ	タンワーコム	タンムオイハイ
ルールを 探せ！				

	フィリピン語	スペイン語	ポルトガル語	日本手話
1月	エネーロ	エネーロ	ジャネイロ	人差し指+「月」の形
2月	ペブレーロ	フェブレーロ	フェヴェレイロ	
3月	マルソ	マルソ	マルソ	
4月	アブリル	アブリール	アブリウ	
5月	マーヨ	マヨ	マイオ	
6月	フーニョ	フーニオ	ジューニョ	
7月	フーリョ	フーリオ	ジューリョ	
8月	アゴースト	アゴースト	アゴースト	
9月	セテエーンブレ	セプティエーンブレ	セテンプロ	
10月	オクトーブレ	オクトゥーブレ	オウトウブロ	
11月	ノビエーンブレ	ノビエーンブレ	ノヴェンブロ	
12月	デシエーンブレ	ディシエーンブレ	デゼンブロ	
 ルールを 探せ！				

学習感想

1. 印象に残ったのは**何語**? ()
2. 印象にのこった**単語**は? ()
3. 言語について**分かったこと・自由感想**

新たなことを学べた ◎ ○ △
 積極的に考えたり、活動したりした ◎ ○ △

第5時「これまでの活動を振り返ろう」

目標：

（１）これまでの活動を通して、どんなことに興味をもてたか、どんな学びがあったのか振り返る。

（２）手話はジェスチャーではなく、言語のひとつであることを知る。

	活動内容	指導・教材
導入	○外国語のあいさつソングを歌う。	・ 外国語で挨拶・模造紙
展開	○前回のアクティビティの続きを行う ・ 12か月の言い方からどんなきづきがあったか ・ 手話の12か月を見る ・ 手話は言語であることを知る ○これまでの4回の活動を振り返る ・ 学んだことを思い出す ・ 感想の自由な交流をする。 ・ 今後どんなことを学んでみたいか、興味を持ったか、意見を出す。 ・ ワークシートに感想を書く。 ・ 学習感想を交流する（ペア・小グループ） ・ 全体で気づき・学びを共有する	・

「これまでの活動をふりかえろう」

年 組 番 ()

第1回 ジェスチャーでどこまで伝わるか？

第2回 世界の色々なあいさつ

第3回 外来語（日本語⇔他の言語）

第4回 12か月の言い方

これまでの4回を通しての学習感想を書こう

1 印象に残ったのは何語？

2 印象に残っている単語や文は？

3 言語について分かったこと・もっと知りたいこと・自由感想

新たなことを学べた	◎	○	△
積極的に考えたり、活動したりした	◎	○	△
ことばへのきょうみが高まった	◎	○	△

第2時 言葉カード

ニーハオ	ニーハオ	ニーハオ	ニーハオ
ハロー	ハロー	ハロー	ハロー
フエノス タルテス	フエノス タルテス	フエノス タルテス	フエノス タルテス
ナマステ	ナマステ	ナマステ	ナマステ
アッサラーム アレイコム	アッサラーム アレイコム	ボンジュール	ボンジュール
ボアタルジ	ボアタルジ	サワッティ	サワッティ

ジャンボ	ジャンボ	シンチャオ	シンチャオ
アンヨン ハセヨ	アンニョン ハセヨ	スラマッ シアン	スラマッ シアン
ズドラスト ビーチェ	ズドラスト ビーチェ	マガンダン ハポン	マガンダン ハポン
ハイサイ・ チューウガ ナビラ	イラン カラフテ	カンサヤア ンラ・タンガ オロウ	